



 <p style="text-align: center;">徳育科のパイオニア コミュニティ・スクール 八小だより 武蔵村山市立第八小学校 平成28年6月1日 http://www.city.musashimurayama.lg.jp/school/mmced8s/index.html</p>	教育目標 ◎ 考える子 ○ 思いやりのある子 ○ やりとげる子
	行動目標 わけをそえて話すことができる子 教室で話しているのは一人

皆様の御協力と応援で大成功！

校長 牧 一彦

先月21日土曜日に行われた運動会では、子供たちが日頃の体育の学習の成果を存分に発揮し、素晴らしい演技を見せることができました。保護者・地域の皆様におかれましては、早朝から応援に駆けつけてくださり、ありがとうございました。子供たちも、たくさんのお父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃん、地域の方々の声援を受け、一人一人が全力を発揮し、心に残る運動会になったのではないかと思います。

今回の運動会では多くの変更があり、保護者・地域の皆様には、戸惑うことも多かったと思いますが、それぞれで柔軟に御対応くださり、本当にありがとうございました。プレハブ校舎ができた昨年度、フィールドの面積が減少したにも関わらず、これまでの会場図と種目を維持したため、徒競走のゴール付近に十分な参観スペースが確保できなかったことから様々な御意見をいただきました。今年度は昨年度の反省を生かし、「徒競走の距離の短縮」、「ゴール位置の変更」、「来賓・本部席の縮小」、「脚立エリアの設置」の他、熱中症対策として職員による「霧吹きの使用」、「水筒への水道水補充の促進」など多くの工夫改善を加えました。保護者・地域の皆様の御協力のお陰で、大きな混乱やトラブルもなく、無事に終了することができました。

また5・6年児童と職員がテントや本部席の片付けを行っていると、「私も手伝います。」「何をすればいいか教えてください。」という保護者や卒業生の声があちらこちらで聞かれ、本当に感激しました。一日参観されてお疲れのところ、片付けまでお手伝いいただいた保護者の方々と中学生に心より感謝申し上げます。

事後にいただいたアンケートの中に、脚立エリアをはじめ観戦エリアについての御意見をたくさんいただきました。「脚立エリアができてよかった」「立ち見席が増えて見やすかった」という御意見が多かった反面、「脚立を置きっぱなしにして場所取りをするのはおかしい」という御意見もあり、次年度への課題となりそうです。また、「立ち見エリアは、後方からは見えにくい。」「自分の子の走順が終わったら最前列を空けて欲しい。」「立ち見席で日傘を広げるのは非常識」などの御意見もあり、これも改善の必要を感じました。

学校では今後、よりよい運動会づくりに向けて検討を重ね、改善を図って参りますが、あまり細かなルールを決めることはどうなのかも思います。守れていない人を取り締まることは、簡単なことではありません。「ここで日傘を差せば後ろの人が見えないからやめておこう」とか「最前列ではしゃがんで観た方がいいかな」など、ここは、保護者の皆様の「良心」「良識」と「譲り合いの気持ち」に期待したいと思います。御理解と御協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、運動会の運営に際しましては、井上昭三PTA会長を筆頭にPTA本部役員の方々、各専門委員の皆様にも多くのお手伝いをいただきました。競技間に盛んに行っていたいただいたフィールドへの水まきと児童へのミスト噴霧、本当に助かりました。未就学児の種目も参加者が増えて盛り上がりました。また地域の写真家、細谷公市様には入場行進から閉会式まで、ボランティアで御参加くださり、多くの写真を撮っていただきました。心より感謝申し上げます。今後とも、どうぞよろしく願い申し上げます。